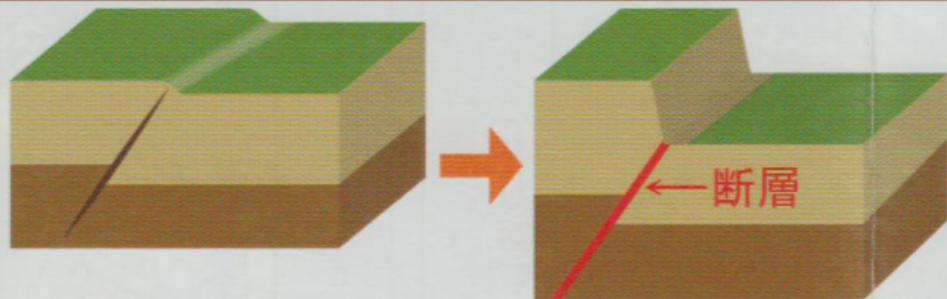


地震発生のしくみ

活断層型地震



海のプレートの動きなどによって、陸のプレート内に力が加わり、地震が発生します。この地震は、人が多く住んでいる場所のすぐ下で起こることもあり、その場合は大きな被害が生じます。平成7年に発生した阪神・淡路大震災を引き起こした兵庫県南部地震もこのタイプの地震でした。

海溝型地震



海のプレートが陸のプレートの下へ沈み込む時に、陸のプレートの先の方も下に引きずり込まれます。この陸のプレートがその力に耐えきれず、元に戻ろうとする時に地震が発生します。この地震は巨大地震となることがあり、津波を伴う可能性があります。

